排泄・トイレ・おむつ用品

排泄は、介護において最もデリケートな要素を含む行為です。
ご利用者の状態や希望を尊重し、自立を促すための総合的な援助を考えましょう。

排泄シーンに合わせた用具をお選びください

トイレでの排泄

◎**トイレ用手すり**
つかまることで姿勢が安定し、動作が楽になります。
◎**補高便座**
座面を高くすることで立座りが楽になります。
◎**洗浄機能付き便座**
ふきとり動作が難しい方に、排便を促す為に。
◎**トイレ用マット・便座シート**



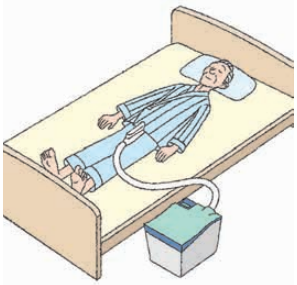
居室での排泄

◎**ポータブルトイレ**
トイレまでの移動距離を短くすることで、転倒等の事故を予防します。
◎**消臭マット、消臭液、消臭剤**
排泄物のイヤな臭いを軽減。



ベッド上での排泄

◎**自動排泄処理装置**
センサーが感知することで、排泄物を自動吸引してくれます。
◎**採尿器**
収尿器をベッドの下に置いて、受尿口だけを当てられるので、寝たままで使用可能。
◎**防水シーツ・尿器**



おむつでの排泄

◎**オムツ・尿パッド**
◎**おしりふき**
◎**おしりシャワー**
◎**おむつポット**



ポータブルトイレの選び方のポイント

ポイント1 家具調と樹脂製があります。



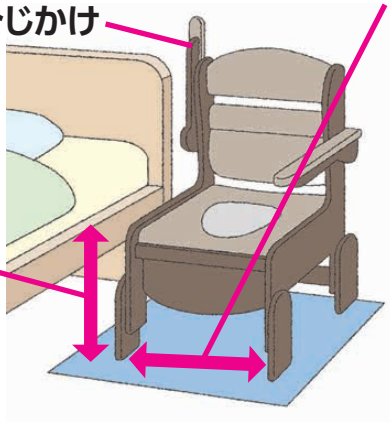
家具調
室内でも違和感がございません。重量があり、安定感があります。



樹脂製
臭いがつきにくく、水洗いでき、お手入れが楽です。

ポイント2 ひじかけ
ベッドからの移乗の際には、はねあげタイプの方が介助しやすく便利です。

ポイント4
便座の高さ
立座りやベッドから移乗がしやすいように高さ調節をしましょう。



ポイント3
本体の幅
居室の広さに合わせて選びましょう。動線を確保しやすいように居室が狭い場合はコンパクトタイプを選びましょう。

ポイント5
追加機能の選択
- 暖房便座
- 温水洗浄便座
- ソフト便座
- 脱臭機能付き

ポイント ポータブルトイレの使い方



①バケツをセットする



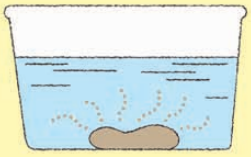
②バケツの中に用を足す



③トイレに排泄物を捨てる



④バケツを洗う



水をはって使用しましょう。

・水がないと大便のこびりつきの原因に。
・1日1～2回バケツの後始末をしましょう。
・消臭剤を入れることでさらに臭い対策に。

臭いの発生のしくみ

アンモニア臭は、尿素を細菌が分解する時に発生します

プラス
尿や汗や皮脂など細菌の栄養となる分泌物があるとさらにニオイ物質が発生します。

さらに衣類や布団等の布製品に染み付くと

イヤな臭い

排泄物の処理を一定時間毎に行う他、消臭機能付き商品を利用してイヤな臭いを取り除きましょう。

